

事務事業名	情報セキュリティ対策事業	担当	総務部 デジタル戦略課 システム管理係	
政策名	7 「行政経営づくり」～効率・効果アップ!～	施策名	3	ICTの活用による行政サービスの推進
成果指標	名称	単位	3 年度実績	
	研修会等の開催回数	回	2	
	メール、課長会議等による情報提供の回数	回	48	
	セキュリティインシデント発生回数	回	0	
事業概要	真岡市セキュリティポリシーにおいて、本市が所管する情報資産を守るため、通信ネットワークを介しての様々な脅威に対する抑止、予防、検知及び回復について、組織的かつ計画的に取り組むための統一的な方針と実践するに当たっての基本的な考えと方策を定めセキュリティ対策を実施している。 また、「三層対策」等により物理的対策と職員研修による人的対策を実施している。			
3 年度実績・成果・課題	国のセキュリティポリシーガイドラインの改定に併せてセキュリティポリシーの見直しを実施している。 「クラウド・バイ・デフォルト原則」、行政手続のオンライン化、働き方改革、サイバー攻撃の増加などに対応したガイドラインの改訂が行われたことから、ポリシーの見直しを行い、セキュリティ対策を徹底する。			
今後の方向性と具体策	<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない） 【具体的な改善案】 「クラウド・バイ・デフォルト原則」、行政手続のオンライン化、働き方改革、サイバー攻撃の増加などの課題と、デジタル改革関連法の施行に伴い、デジタル・トランスフォーメーション（DX）の推進とサイバーセキュリティ対策のための統一基準の改定を踏まえて、真岡市セキュリティポリシーの改定を実施する。 情報セキュリティ強靱性向上システムのニューアルとOSやソフトウェアのアップデートによる脆弱性やセキュリティリスクへの対策とセキュリティ内部監査やセキュリティ研修等を実施し、組織内の情報セキュリティ確保に取り組む。			